

平成29年度福島大学キャンパスライフ活性化事業募集要項

目 的	福島大学のキャンパスライフ活性化・充実のため、本学の構成員に夢を与え、明日に向けての活力となるような企画・提案を学生の皆さんから募集します。
想定される事業	①キャンパス生活を快適にするための事業、②研究・製作・調査（卒業研究に係るものは除く）、③地域社会との文化的・社会的連携に寄与する事業、④福島大学のPRに関する出版、ビデオの作成等の事業、⑤国際交流に関する事業、⑥スポーツ・文化活動に関する事業、⑦ボランティア活動、⑧21世紀にふさわしいフェスティバル、⑨学生・教職員に夢を与えることができる事業、⑩その他キャンパス生活をより充実（課外活動紹介・大会2応援など学生参加企画等）させる事業。
補助金額	1事業上限20万円程度（審査により査定）○事業内容によっては増額もあり得ます ※補助は物品等による現物（用紙、文房具、材料等の消耗品）支給を原則とします。 ※詳細は裏面参照。
採択件数	5件程度（予定）
応募資格	本学に在籍する学類生、大学院生またはその団体（サークル等）。ただし、1個人・1団体で1件の応募に限定。
応募方法	ホームページ（ http://gakusei.adb.fukushima-u.ac.jp/ ）から所定の様式を入手し、募集期間内に学生課へ提出してください。
募集期間	平成29年5月9日（火）～5月31日（水）17時 ※厳守
選考方法	応募者によるプレゼンテーションを実施し、審査員の評価点数により選考します。 実施予定日：平成29年6月7日（水）15時から予定 【査定の結果、条件付きや減額査定となる場合があります】
選考結果発表	平成29年6月14日（水）（予定） ※採択者（団体）には、代表者に個別通知します。また、学内に掲示します。
事業期間	平成30年1月31日（水）まで ※厳守 ※予算執行は事前相談が必要です。裏面をご覧ください。 ※本学大学祭一般公開（10月28日・29日）時に、採択事業紹介ブースを設置しますので、希望する採択団体等は、実施報告（又は中間報告）および設営・運営を行ってください。
実施報告書の提出	事業実施後は、所定の様式により報告書を提出していただきます。 ※報告書提出締切日 平成30年2月28日（水） ※報告書をもとに、本学ホームページに掲載いたします。
その他	自己デザイン領域「自己学習プログラム」を申請し、認められた計画についても、この事業へ応募することができます。
問合せ窓口	学生課課外活動支援担当（電話）024-548-8054

キャンパスライフ活性化事業 補助について

1. 補助方法・対象について

補助については、物品等による「現物支給」が原則となります。補助対象については下記の例を参考にしてください。ただし、例以外にも必要性の観点から補助対象とならない場合がありますので、事前に必ず相談してください。なお、不要（代替可能）・不明瞭と想定される支出については補助対象となりません。

(参考例)

援助できるもの	援助できないもの
<ul style="list-style-type: none">・催事を行う場合の会場や物品の借上費・備品費（事業に必要不可欠なものに限る） ※終了後は学生課に返却。・用紙、文房具類、材料等の消耗品費・パンフレット、報告書等の印刷費・通信運搬費（切手、送料）送付先明記・近距離旅行で必要と認められる場合のJR・バス等の乗車券・団体で実施する場合のバス借上費・講演者等への謝金・旅費等（本学規定による）・その他、企画事業を実施する上で必要と認められるもの（要相談）	<ul style="list-style-type: none">・学会、団体等への登録費、参加費・備品費（机椅子、書庫、ロッカー、コピー機等）・飲食費（物）・遠距離旅行の旅費・アルバイトの賃金・景品・賞品のための物品購入・見積書・納品書・請求書が発行できない物品・掛売ができない物品 など

2. 物品購入等の手続きについて

事前に相談のうえ、所定の用紙により、遅くとも2週間前までに学生課に申請してください。事前相談・申請なく物品等を購入した場合は、補助対象となりませんので注意してください。

※学生による立替は認めません。

※インターネットでの購入を希望する場合は、掛売が可能か、見積・納品・請求書の発行が可能かなどを確認のうえ申請を行ってください。

<基本的な物品購入等手続きの流れ>



(上記流れの矢印内容は以下の通り)

①物品等購入等に伴う事前相談・申請 ※見積書・カタログ等添付、品番等指定

②学生課より発注

③学生課に納品 ※発注から約2週間

④学生へ授受（備品の場合は事業終了後、学生課に返却）

※購入には時間がかかりますので、計画的な申請を行ってください。

※謝金・旅費等の額は本学規定によります。また別途手続きが必要となります。